

地域ストーリー作り研究会について

経済産業省商務・サービスグループ
クールジャパン政策課
平成30年1月12日

2. 地域ストーリー作り研究会について

1 国内外から地域へ来訪者を呼び込むためには、地域の観光関係者はバラバラに取り組むのではなく、一体となって様々な地域資源を組み合わせた魅力的なストーリー作りが必要であるが、成功事例は必ずしも多くなかった。このため、豊富な地域興しの成功実績を有する者をメンバーとし、地域ストーリー作りに関する課題と対応策の検討を行う研究会を設置。地域のオリジナルストーリーを構築することにより実践が始まった。

研究会の開催実績

- 第1回 平成26年10月22日 於：経済産業省
- 第2回 平成26年11月13日 於：兵庫県豊岡市
(現地視察、豊岡市長及び地元関係者との意見交換も実施)
- 第3回 平成26年12月10日 於：群馬県富岡市
(現地視察、富岡市長及び地元関係者との意見交換も実施)
- 第4回 平成27年 1月 7日 於：経済産業省

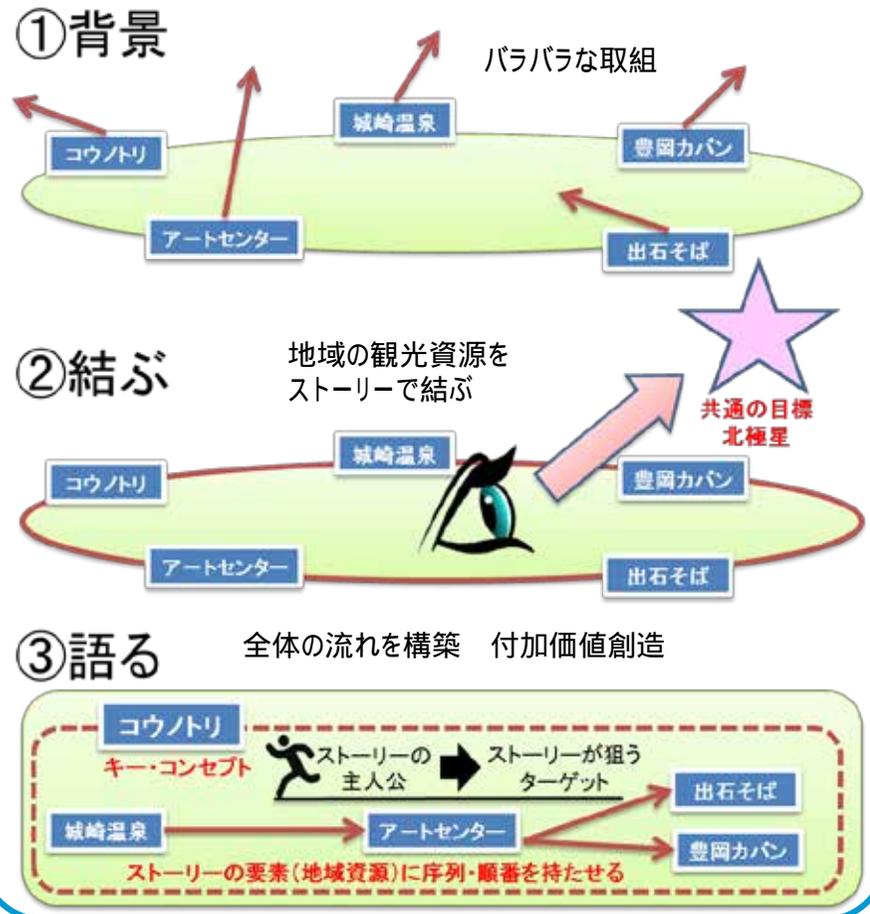
とりまとめ：平成27年2月10日公表

委員名簿

阿久津 聡	一橋大学大学院 国際企業戦略研究科教授
三田 愛	(株)リクルートライフスタイル事業創造部 じゃらんリサーチセンター研究員
島田 昭彦	(株)クリップ 代表取締役社長
殿村 美樹	(株)TMオフィス 代表取締役
前原 まさみ	(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー業務推進担当プロデューサー
森 好文	(株)KADOKAWA IP事業推進本部 副本部長
山下 真輝	(株)ジェイティービー観光戦略室 観光立国推進担当マネージャー
吉田 照幸	(株)NHKエンタープライズ エグゼクティブプロデューサー
渡邊 太志	九州旅客鉄道(株)鉄道事業本部 営業部担当部長

各所属・役職は平成26年当時

地域ストーリーの仮説



3 . 地域ストーリー作りの手法

- 1 地域ストーリーとは、地域の自然・文化・生活・産業が持つ独自のストーリーを見つけ、顧客にとって経験可能なものへ具体化させ、そこで生まれた十人十色の感動を新たなストーリーとして紡ぐプロセスを巡りながら、地域と都市の人々の共創が生み出す持続可能な「循環」。対象顧客（ペルソナ）の属性を細かく設定。

地域ストーリー作り 研究会の取りまとめ

地域ストーリーは循環し、
新たなストーリーを構築し
ていくため、ストーリーに継
続的に関わる事業者には、
ノウハウが蓄積される



人材育成が課題である
観光地において人材と
いう資源を磨いていくひ
とつのヒントに



4 . 地域資源活用ネットワーク形成支援事業（通称：地域ストーリー事業）

1 地域ストーリー作り研究会でとりまとめたストーリー作りの手法を実践する地域を、平成26年度補正予算により全国16か所で支援した。当時の地域経済産業グループ地域新産業戦略室で執行。

事業の内容

事業の概要・目的

人口減少、少子高齢化の中において、地域経済の活性化を実現するためには、地域資源を有効に活用していくことが必要。そのため、魅力的なストーリーとして、地域資源を効果的に組み合わせ、地域の魅力を向上させ、他地域との差別化を図ることで来訪者の増大、地域経済の活性化につなげていくことが重要。こうした取組を効果的に進めるには、広域でかつ、異分野の関係者と地域外の専門知識を持った有識者を交えて取り組んでいくことがポイントであり、次の取組に対して支援を行う。

地域ストーリー策定事業

地域の関係者（観光協会、商工団体、業界団体、中小企業者、自治体等）が連携し、外部有識者を交え、検討会、市場調査等を通じて、魅力的なストーリー作り、事業化の検討を行う。

【補助率：定額】

地域ストーリー実証事業

によるストーリーの検証（ストーリーに沿った旅行商品の造成・催行等）を行う事業。参加者の反応を にフィードバックし、ストーリーの改善に活かす。【補助率：2 / 3】

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

地域の関係者のネットワーク

観光協会、商工会・商工会議所、旅行会社、公共交通機関、業界団体、商工業者、農業者、NPO など

外部有識者

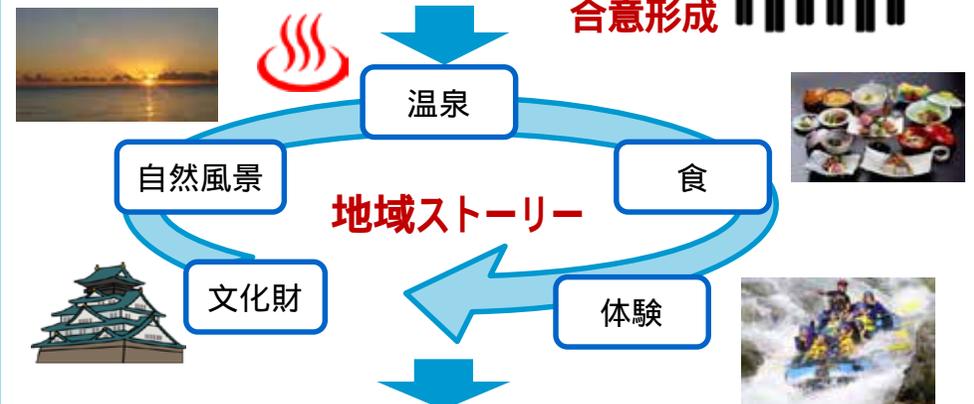
地域プロデューサー、クリエイター等

行政のバックアップ

会議体の運営支援、意見調整等

ワークショップ、検討会、市場調査、仮説検証等を通じたストーリー作り

合意形成



地域ストーリーの事業化（旅行商品展開、関連商品展開）による来訪者の増大、消費拡大

4 . 地域資源活用ネットワーク形成支援事業（通称：地域ストーリー事業）

1 国内 16 地域のストーリーを支援。各事業では、地域の自然・文化・生活・産業を元にしたユニークな経験ストーリーを提供。地域を巡る旅行商品を催行する実証事業も行った。

地域ストーリー事業一覧

申請者	事業を実施する地域	事業概要
株式会社 JTB北海道 札幌法人事業部	北海道札幌市、小樽市、ニセコ町、余市町	日本酒・ワイン・地ビール・ウイスキーの全てを醸造している強みを生かし、「道産酒」×「食」×「観光資源」による、北海道版道産酒ナビパレストーリー
一般社団法人 ぶらの観光協会	北海道富良野市・中富良野町・上富良野町	富良野の街全体を劇場空間とし、倉本聡氏主催「富良野 G R O U P」の役者が脚本を基に富良野をガイドする壮大な野外劇。フットパス、収穫体験などを通じ、富良野の自然、農業、ライフスタイルを伝えるストーリー
一般社団法人 倶知安観光協会	北海道虻田郡倶知安町、ニセコ町	山歩きやボタニックアート体験（押し花）、フロートレイル（マウンテンバイク）、ラフティング、雲海など、夏のマウンテンリゾート「ニセコ」の大自然を満喫するストーリー
株式会社 生活クラブ	山形県米沢市、長井市、南陽市	神の使者「うさぎ」が良縁を結ぶ旅。縁切り神社に始まり、うさぎ駅長がいるフラワー長井線、隠し彫りされた3羽のうさぎを見つけると願いが叶うとされる縁結びの熊野大社、朝食には、縁起を担ぐハレの食「お餅」など、女子の心をつかむ「恋とりっぷ」ストーリー
一般社団法人 生命環境産業振興協議会	岩手県陸前高田市、釜石市、宮城県南三陸町	被災地（南三陸、陸前高田、釜石）の震災遺構、復興に向け奮闘する人々とのふれ合いを通じ、被災地の今を感じ、味わうストーリー
特定非営利活動法人 NPO産業観光学習館	群馬県：伊勢崎市、藤岡市、富岡市、下仁田町等 埼玉県：深谷市、深谷市	日本の近代化の礎となった世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」、製糸場建設に尽力した渋沢栄一の功績「渋沢栄一記念館」を訪れ、日本のものづくりの原点に触れるストーリー
一般社団法人 八ヶ岳ツーリズムマネジメント	山梨県北杜市、長野県南佐久郡南牧村	標高1000mの八ヶ岳南麓エリアで、乗馬体験、高原野菜のフルコース、満点の星空鑑賞、朝どり高原野菜の収穫体験・朝食、森林フットパスなど、澄み切った自分に還るストーリー
一般社団法人 越谷市観光協会	埼玉県越谷市、吉川市、八潮市	バーベキューや水辺アクティビティ、藍染め体験など5つの一級河川が流れ込む越谷地域で「水のコリドー（回廊）」を体感するストーリー
一般社団法人 雪国観光圏	新潟県十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町	豊かな自然や雪国ならではの食文化、温かな囲炉裏文化等、雪と共に寄り添い暮らしてきた中で育まれた雪国文化を経験し、「真白き世界に隠された知恵」と出会うストーリー
特定非営利活動法人 ORGAN	岐阜県岐阜市、関市、美濃市、郡上市	世界農業遺産の「長良川の鮎」。川漁師とのふれ合い、鶉飼いや見物、鮎づくしの食事、「本美濃紙」の技法に触れつつ、川の源「阿弥陀ヶ滝」まで遡り、長良川をより深く知るストーリー
特定非営利活動法人 みらい	京都府宮津市、与謝野町、京丹後市、伊根町	高級織物「丹後ちりめん」の興隆が生み出した栄華を感じさせる街並み、豊かな漁業が生み出した舟屋集落などの景観とそこに息づく生活文化に触れるストーリー
松江商工会議所	島根県松江市・安来市・出雲市、鳥取県米子市・境港市・大山圏域（日吉津村・大山町・南部町・伯耆町・日南町・日野町・江府町）	美肌の湯「玉造温泉」、日本一美しいとされる足立美術館の日本庭園、1年中花が咲き誇る「とっとり花回廊」、美食（海の幸）に舌鼓など、山陰の美を訪ね、心も身体も美しくなるストーリー
四国旅客鉄道株式会社	香川県小豆島町、土庄町	日本のオリーブ栽培発祥の地である小豆島ならではの景観（寒霞渓）、料理（オリーブ牛）、生活文化（オリーブ染め、オリーブラフト）などを体感し、島の人々の暮らしに触れるストーリー
一般社団法人 そらの郷	徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町	山腹に張り付くように民家や農地が展開する高地傾斜地集落に入り込み、独特の風景、古民家ステイ、囲炉裏で食事など、山里の密やかで豊かな暮らしに触れるストーリー
株式会社 有田まちづくり公社	佐賀県有田町、長崎県佐佐見町	窯元をリノベーションした雑貨店やカフェ、伝統的な街並み、今も残る窯元で職人技に触れ、400年の陶磁器文化の歴史と今をゆっくり体感するストーリー
一般社団法人 本部町観光協会	沖縄県本部町、今帰仁村	サンゴ礁が育んだ青い海とカルスト台地を、トレッキング、自転車、スタンドアップパドルボード、カヌーなどで巡り、海の恵・山の恵を堪能しつつフレッシュするストーリー

4 . 地域資源活用ネットワーク形成支援事業（通称：地域ストーリー事業）

提供する地域ストーリーの中には観光客の特徴的な体験に対して、地域の「人」が大きく関わるものもある。新たなストーリーができあがるにつれて、ストーリーを提供する「人」も育成されていく。「ふらの劇的な旅」は、富良野在住の俳優がストーリーを提供しており、新たなストーリーは俳優のスキルも磨くことになる。

「ふらの劇的な旅」
演劇的手法でまち全体を劇場にプロデュース

■ストーリーの象徴的なイメージ

自然と芸術の舞台、富良野

演劇 × 旅 =
エンタビ
エンターテインメントな旅

■ペルソナ(主なターゲット層)

■若林吉恵(わかばやし よしえ)
31歳

- 東京練馬区生まれ・27歳の妹が一人
- 銀行員
- 世田谷区駒沢大学にマンション暮らし
- 年収550万円

■ 演劇を含めてアートやちょっと変わった音楽が好き
■ ファッションはモードではないけど独自のこだわりがある
■ 雑誌でいうと天然生活、クワネル、リンカラン、webメディアは、CINRA、フィナム、neol、など
■ フェイスブックは最近、あまり更新しなくなった代わりに、インスタグラムで友達のみ公開
■ 興味あること: ホンモノ思考・オーガニック、シンプルな生活、質の高い暮らしとモノ、量が少ないもの
■ 最近では改めてヨーロッパにも行く、アメリカのポートランドなどが気に入っている
■ よく旅に一泊していくのは家族・友人・好きな人

■経験ストーリー

演劇鑑賞？ 旅？
いえ、両方です！
富良野の自然を舞台に参加者も移動しながらの1泊2日の壮大な野外劇

① 旅の始まりは舞台女優によるキャビンダンスト風「スライド」

② 1000坪もの間、枯れずに湧き続ける「水」をオリジナルボトルに汲む

③ 富良野の秋の空気と空、田舎風景を思いながらフラットバスを歩く

富良野観光地

俳優の一人 芝居鑑賞

脚本家自身もこの言葉がもたらした石壁

④ 2017年11月、5年前に閉鎖した「富良野盆地」の跡地、「夢」を思い描いた若林のドラマを鑑賞。OJによる一人芝居を鑑賞。俳優と変える高潮にも出会う。

富良野盆地

⑤ 山頂で量かきスープを飲みながら雲間に広がる富良野盆地を眺める

⑥ 早朝、トランシーバーを手渡されたコンドラに、突然ラジオが開局！

⑦ 俳優が扮する料理長の説明を聞きながら富良野産食材の料理を堪能。

⑧ 農家との交流、その場で製を搾りジュースにして味わう。おろきわ

⑨ 田舎の真ん中、農家だと思っていながら突然コスプレを脱ぎ出し

ワイン用ぶどうの収穫

⑩ ワイン工場のぶどう畑でぶどうを収穫

プレミアムワイン畑BAR

⑪ 畑の1畝には特別な醸造が、ブドウ畑の絶景ポイントに用意されたアイスとテーブル、そしてワイン。ぶどうの香りと太陽に包まれるながら「宇宙の一杯」を味わう。

⑫ ワイン工場を見学しながら、発酵途中の「ベビーワイン」を試飲

富良野演劇工場

⑬ 旅のクライマックスは演劇の舞台。旅の途中で出会った俳優・女優によるプレミアムシアター。すべての物語がつかめる演劇鑑賞する。

旅で出会った俳優たちによる芝居

⑭ 最後は、2日間の旅の記録が映画のように投影され、幕が降りる。

4 . 地域資源活用ネットワーク形成支援事業（通称：地域ストーリー事業）

- 1 提供する地域ストーリーの中には観光客の特徴的な体験に対して、地域の歴史・文化的資源が関わるものもある。「恋トリップ」では、「縁」をキーワードに地域の寺社を巡ると共に、ストーリーを通じて歴史・文化資源に隠された秘密や魅力が経験できる。

「恋トリップ」
〜良縁を神の使い「うさぎ」が結ぶ旅〜

■ストーリーの象徴的なイメージ



■ペルソナ（主なターゲット層）



【名前】置田 麻子（おきた まこ）
 【年齢】30歳（独身）うさぎ年
 【家族構成】父と母、兄
 【居住地】仙台市太白区長町（仙台市の副都心の住宅地）
 【居住形態】1DKのマンションに一人暮らし
 【職業】
 ・仙台駅西口から徒歩7分の出版社で編集を担当（契約社員）
 ・将来はライターとして独立を考えている
 【通勤手段】地下鉄（長町南－仙台）約10分
 【年収】380万円
 【趣味】旅行、書道、読書、レトロな小物収集
 【学歴】東京私立大卒

■経験ストーリー



5 . 地域ストーリー事業終了後の展開

- 1 各地域ストーリー事業は事業終了後も、継続してフォローアップの報告がなされており、ストーリーが継続されることで人材育成に繋がっている。
- 1 経済産業省における観光施策は、地域ストーリー事業を経て、国際化に対応した地域における消費単価向上事業、観光資源等を活用した地域高度化計画策定事業、観光地マスタープラン策定事業に発展

各ストーリー事業のその後

平成28年度～31年度まで、地域ストーリーの事業者は、地域ストーリーの事業化の状況、関連商品の売上、地域への来訪者数などを、事務局を経由して経産省に報告。事業化の課程で、地域の観光関連産業従事者の人材育成に資する取組がなされている。



事業化状況例
(倶知安観光協会)
左：フロートレイル
スイス現地調査
右：フロートレイルコース
造成の様子

消費単価向上事業、観光地マスタープラン策定事業へ

平成26年度補正で行った地域ストーリー事業の結果、観光地が地域で稼ぐことの重要性が明らかになり、平成27年度補正ではインバウンドに注目して、地域における消費単価を上げる取組を支援。平成28年度補正では、エリアで稼ぐビジネスモデルを構築する観光地マスタープランをモデル的に作成中である。

年度	事業	予算額
平成26年度補正 (27繰越)	地域資源活用ネットワーク形成支援事業【補助】	2億円
平成27年度補正 (28繰越)	国際化に対応した地域における消費単価向上事業【補助】	1億円
平成28年度補正 (29繰越)	観光資源等を活用した地域高度化計画策定事業(世界が訪れたい観光地づくりに向けた高度化計画策定等事業)【委託】	1億円
平成29年度補正 (予定)	観光地マスタープラン策定事業【補助】 (観光地マスタープラン横展開)	4,000万円